

# 令和3年度予算編成方針

財政局課 ☎(582)1114 ☎(582)0539

本市の財政は、新型コロナウイルス感染症(以下、感染症という)の影響により例年以上に厳しい状況が見込まれますが、ウィズコロナ時代に不可欠なデジタル化などの「新たな日常」へのニーズに対応すべく、ICT活用による事務効率化などによりさらなる市民サービスの向上に取り組むとともに、「豊かな田園都市」を目指した基盤づくりを行うため、全職員が一丸となって、1つの最重点施策と4つの重点施策の推進に向けた予算を編成します。

## 1 予算編成方針

### 【編成方針】

## ウィズコロナ時代における「新たな日常」への対応と 豊かな田園都市を目指した「基盤づくり」

### 【最重点施策】

## 新環境施設の円滑な稼働・運営

### 【重点施策】

- ①安心な子育て環境・教育の充実と次世代育成の推進
  - ◎待機児童対策の強化・保育士などの確保と定着化
  - ◎子どもの育ち連携の推進
  - ◎学力の充実、たくましく生き抜く児童・生徒の育成
  - ◎自校方式を活かした地産地消の小中学校給食実施への取り組み など
- ②高齢者・障害者などが安心して生活できる環境の充実
  - ◎世代や属性を超えた包括的支援体制の構築
  - ◎感染症下での健康づくり、予防策の推進
  - ◎感染症下における福祉人材の確保、定着化の推進
  - ◎医療・介護分野におけるデータ活用やオンライン化の推進 など
- ③「豊かな田園都市」を目指したまちづくり
  - ◎市制施行50周年記念事業の開催
  - ◎市内産業における資金や雇用確保、起業・創業などの活性化に向けた支援
  - ◎感染症下における自治会、NPO、ボランティア活動などの地域活性化への支援
  - ◎環境学習都市に向けた取り組み
  - ◎通学路等安全対策の推進 など
- ④「新たな日常」に向けた持続可能なまちづくりと信頼される市政運営
  - ◎感染症の拡大防止対策
  - ◎新庁舎整備の推進と次世代行政サービスの実現
  - ◎職員の資質、能力向上、スクラップアンドビルドによる働き方改革の推進 など



## 2 今後の財政見通しと予算編成

- ◇感染症の影響の長期化により、市税収入の大幅な落ち込みとさらなる財政需要が見込まれることから、令和3～5年度の3年間で約48億円の財源不足が見込まれます。
- ◇中学校給食の開始や保育の受け皿の拡充などについては、着実に事業を進めていくものの多額の財源が必要です。
- ◇感染症対策については、引き続き実施します。
- ◇限られた財源の中で安定した市民サービスの提供を図るため、将来を見据えた類似業務の統廃合、事業のスクラップ、事務の効率化・スリム化など例年以上に行うことから、各部局の要求する一般財源総額は、令和2年度当初予算一般財源総額(扶助費などを除く)の90%を上限(感染症対策への対応分は別枠)とし、「一件査定方式」で予算案を編成します。
- ◇令和3年2月上旬までに予算案を取りまとめ、2月下旬に開催される市議会に提出します。